令和5年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和4年度)

●基本情報

事業名(取組名) 公共料金明細事前通知サービスの運用							評価番号	5-4-12-3	
担当課 会計課 係			出納係			□ 予算なし			
	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり				会計	【01】一般会計		
	基本施策	【4】効果的・効率的な行財政運営の推進				款	【0102】総務費		
基本	施策	【12】行財政の健全な運営				項	【010201】総務管理費		
計画	主な取組	③行政事務の効率的な週	営		目	目	【01020104】会	計管理費	
						事業	出納事務費		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等		名称						
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	令和	2 年度	事業開始年度不明			
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了	7年度:令和	年度)	単年度繰り返し	○ 単年度のみ			
実施手法	☑ 町が直接実施(直営) □ 委託 □ 全部委託 □ 一部委託 □ 補助金等							
(すべてチェック)	□ 町民協働 □ 指定管理 □ 事務局 □ その他 ()							
実施形態	☑町単独 □国·県補助	助事業 □国・県補助	事業+町事業(上	乗せ)	, ()			
事業概要	納付書による公共料金サービス(公振くん)の導)の支払いを, 4	公共料金明細事前通知			

●実施 ~D0~

令和3年度から上下水道料のみ公振くんを導入しており、令和4年度につきましては電話料・電気料についても導入を開始した。

事業 業績

		主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
		11 役務費	38,500 円	21,340 円	615, 615 円
		13 使用料及び賃借料	55,000 円	0 円	0 円
支	内		円	円	円
出	訳		円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		93, 500 円	21,340 円	615, 615 円
		主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
		主な歳入の科目国支出金	令和2年度(実績) 円	令和3年度(実績) 円	令和4年度(実績) 円
財	内	国支出金 県支出金 受益者負担金	H	円	Р
財源	内訳	国支出金 県支出金 受益者負担金	円 円	H H	円 円
	内訳	国支出金 県支出金 受益者負担金	円 円	円 円	円 円 円
	内訳	国支出金 県支出金 受益者負担金 地方債	円 円 円	円 円 円	円 円 円

●評価 ~CHECK~

		● 貢献している ○ 見直す余地がある
妥当性	①政策目的との整合性	導入することにより業務の効率化に貢献した。
	事業目的が上位政策(主な取組)の達	理由
	成に貢献しているか。	
		妥当である 見直す余地がある
	②町関与の妥当性	町の支払事務なので妥当である。
	町が事業主体として事業を行うことが	理由
	妥当か。	
		● 余地がない □ 見直す余地がある
	③成果の向上余地	支払事務なので成果の向上予知はない。
	事業内容を工夫することにより成果を	理由
	向上させることができるか。	
		○ 可能性がある ● 可能性がない
泪	④廃止・休止の可能性	今後も継続することで業務の効率化を図るため、廃止しな
効 性	事業の内容や成果から廃止・休止でき	理 い。 由
	るか。	
		○可能性がある ○可能性がない ●類似事業はない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性	類似業務はない。
	類似事業との統廃合・連携を図ること	理由
	により成果が期待できるか。	
		● 余地がない ○ 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地	経費削減の余地はない。
	成果を下げずにコスト削減できるか。	理由
		○ 適正である ○ 見直す余地がある
公	⑦受益者負担の適正化	● 受益者負担を求める事業ではない
平	事業内容から受益者の負担割合は適正	受益者負担はない。
性	か。	理 由

●改善 ~ACTION~

継続(●現状維持	○縮小	○改善	○拗大	○休止	○廃止 (終了)	○統廃合	○連携
【理由】								
	継続して実施	もし、業務	条の効率化	に貢献して	いく。			
	【理由】	【理由】	【理由】	【理由】	【理由】		【理由】	【理由】